

熱中症は 天気情報と こえかけで 防ぐ！

外出前の「天気情報チェック」が命をまもる！

熱中症の危険を知らせる熱中症警戒アラートは「熱中症警戒情報」として法制化。さらに危険な場合は「熱中症特別警戒情報」が発表されます。外出前の天気情報チェックを習慣づけましょう！



テレビ、ラジオ、スマホ、新聞で
情報をチェック！



熱中症予防の基本！こえかけも忘れずに！

こまめな水分補給

屋外労働や室内外など、
たくさん汗をかく時は水分と
塩分を補給しましょう。



炎天下を避けよう

炎天下での長時間の作業、
海水浴は避けましょう。日傘や
帽子で日光を遮りましょう。

風通しを良く

室内でも油断は禁物！
適度な風通しや冷房設備で
熱を逃がす工夫をしましょう。



健康管理！

睡眠・栄養はしっかりと！
日頃から適度な運動で暑さに
負けない体を作りましょう。

おかしいな？
と感じたら…

熱中症の応急処置！

① 涼しい環境への避難

風通しの良い日陰やワーカーのある
室内など、涼しい場所へ避難させる。

② 脱衣と冷却

衣服をゆるめるなどし、体からの熱の
放散を助ける。氷や水で首や脇の下、
足の付け根などを冷やす。

③ 水分や塩分の補給

冷たい水や、スポーツドリンクなどを
与える。(ただし、意識がはっきりして
いない場合、経口での摂取は厳禁)

④ 医療機関へ運ぶ

意識がはっきりしないとき、自力で
水分摂取ができないときは、すぐに
医療機関に搬送する。



熱中症はこえかけで防げる。

✓ 热中症とは?

室温や気温が高い中での作業や運動により、体温の調節機能が働かなくなり、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れ、発症する障害の総称です。

おかしいな?

と感じたら…熱中症の応急処置!



熱中症重症度チェック!

重症度 1



めまい、立ちくらみ、筋肉のこむらがえりなど

重症度 2



頭痛に吐き気、倦怠感など

重症度 3



意識がない、痙攣、呼びかけに対する返事がおかしい、まっすぐに歩けない、高い体温であるなど

熱中症は、
家族で! 職場で! 地域で!
防ごう!!



熱中症を引き起こす条件って何?

- 【環境】気温が高い、湿度が高い、日差しが強い、風が弱い
- 【体】激しい労働や運動によって、体内に熱がたまる、暑い環境に体が対応できない時

①涼しい環境への避難

風通しの良い日陰やクーラーのある室内など、涼しい場所へ避難させる。



②脱衣と冷却

衣服をゆるめるなどし、体からの熱の放散を助ける。氷や水で首や脇の下、足の付け根などを冷やす。



③水分や塩分の補給

冷たい水や、スポーツドリンクなどを与える。
(ただし、意識がはっきりしていない場合、経口での摂取は厳禁)



④医療機関へ運ぶ

意識がはっきりしないとき、自力で水分摂取ができないときは、すぐに医療機関に搬送する。



どんな場所でなりやすいのか

高温、多湿、風が弱い、輻射源(熱を発生するもの)の環境下
※工事現場、運動場、体育館、窓を閉めたった車中は特に注意!
室内でも熱中症は発生しています



どのような人がなりやすいのか

脱水症状のある人、(寝不足や欠食時、前の晩の飲酒など)、高齢者、幼児、肥満の人、過度の着衣、運動不足の人、暑さに慣れていない人、病気の人、体調の悪い人